

# さらなる仲間の輪を拡大

## ～2.17仲間づくりフォーラム～



政治学習会もよう

はじめに、総支部・田畑委員長は、「仲間づくりの取り組みは、『組織の最重要課題』と位置づけている。仲間を増やすことは、私たちの活動の裾野を広げ、会社との交渉力を高めるために非常に重要である。これまで、各種労働条件改善や有期・無期雇用から正社員へのキャリアアップの仕組み等、会社と論議し導入してきた。このことは、多くの仲間の皆さんがNTT労組

に加入していただいたことによるものである。今後も各種活動への協力をお願いしたい」とあいさつした。その後、森田浩之氏（東日本国際大学客員教授）を講師に、「労働組合と政治」と題した講演ならびに意見交換等を取り入れた、政治学習会を開催した。講演では、

総支部は、2月17日（金）、福岡市で「仲間づくりフォーラム」を開催した。各分会から有期・無期組合員37人が参加し、政治や17春闘の取り組み等について、学ぶとともに、九州内の仲間と交流を図った。

「労働契約法」「労働基準法」「労働組合法」などの労働者に関する法律のポイント、NTT事業と政治の関わり、非正規雇用の現状と課題——等について学習し、政治と

雇用（仕事）の密接な関係および私たちの働く環境は、「電気通信事業法」「NTT法」などの法律により規制されており、政治とは切っても切り離せない状況にあることなどについて理解を深めた。最後に、総支部・野坂執行委員より、17春闘の取り組み、サポート手当（仮称）の創設への対応——など、現在、NTT労組として取り組んでいる内容について提起し、仲間づくりフォーラムを終了した。

参加者からは、政治と労働者の関わりをわかりやすく学習することができた、今後の組合活動や政治活動に積極的に参加したい、日頃接点のない方との交流が図れて良かった——など多くの声が寄せられた。

総支部は、すべての取り組みを仲間づくりにつなげるとともに、仲間のさらなる拡大に向けて、各分会と連携し、取り組んでいくこととする。

（参加者からの寄稿を次号に掲載予定）

### 旬感

#### 同一労働 同一賃金



副委員長（宮崎エリア）  
渋谷 昌和

現在、中央・西本部において本格的な春闘交渉が行なわれている一方で、政府は、「働き方改革実現会議」における「同一労働同一賃金ガイドライン」の運用に向けた実行計画等や、働き方改革に対する年度内法案改正を予定している。「働き方改革」にしろ「同一労働同一賃金」にしろ、これまで連合方針の「働くことを軸とした安心社会」や情報労連の「すべての働く仲間の安心・安全な暮らしを守る」という方針に基づき、長年労働組合が求めてきたものである。「同一労働同一賃金」による非正規社員

の待遇改善について、当然異論はないが、論議によっては、正社員と非正規社員という雇用形態の固定化や、非正規社員の不安定な雇用に影響してくるのではないかと懸念もある。NTTグループで働く有期・無期雇用者や60歳超え契約社員の雇用のあり方は、今後の事業運営にも大きく影響していく。真に働く者にとっての「働き方改革」になるかどうかは、政府主導ではなく労使自治にのっつた論議に委ねられている。春闘交渉とあわせ、今後の論議動向を注視していきたい。

九州  
はっけん  
8  
県伝

発行所  
NTT労働組合  
九州総支部  
〒812-0013 福岡市  
博多区博多駅東3-2-28  
TEL 092-714-8296  
FAX 092-461-2242  
発行責任者  
田畑 忠治  
編集責任者  
久保 里美

### はっちゃんねる

#### 無水鍋

私が見たのは、たしか年末のテレビ番組。そこで紹介されていた『無水調理器』をご存知の方もいるだろう。自分自身、料理はとうとうさっぱり。その昔子どもが小さい頃につけてやったのはインスタント。これしかできないみたいな言われ方をしたのを今でも覚えている。その私が興味を持った調理器。食材の水分だけを活用し（水を使うものもあり）煮炊きをする調理方法。ビタミン類などの水に溶けやすい栄養素を逃がさず、食材本来のおいしさを引き出し、ほったらかしで料理ができる優れたもの。これまで、カレー、肉じゃが、豚バラ大根などを作った。出来上がりも上々。手順通りにスイッチを押すだけの簡単なもので、予約もできる。さて次は何を作ろう？ いや、いつまで続くだろう？

（緒方 良行）

# 職場からの意見を反映

## 第41回西本都委員会

2月13日(月)、熊本市において、第41回西本都委員会が開催された。委員会では、九



州総支部・後藤委員より、第7回九州総支部委員会での決定をふまえ、17春闘について、別記のとおり意見提起を行ない、西本部の見解を確認し、17春闘方針を満場一致決定した。また、2月15日(水)、開催された第22回中央委員会において17春闘方針が決定したことから、春闘要求貫徹に向け、警石な闘争体制を構築することとする。

### 総支部発言内容

17春闘要求貫徹に向けては、最大限の取り組みを求めるとともに、有期・無期雇用者および60歳超え契約社員の月例賃金改善、特別手当のさらなる上積みを図ることが最重要課題との認識のもと、すべての雇用形態で賃金改善に差異が生じることのないよう、今次春闘に強い決意で臨むことを要請する。



議長団に選出された熊本分会・山本委員(左)

### 西本部見解

昨春闘の成果と課題をふまえ「底上げ・底支え」を強く意識するとともに、人財への投資の観点から、全雇用形態に対して同額の4千円の月例賃金改善要求を行なうこととしている。また、特別手当についても昨年水準を



発言する後藤委員

確保したうえでさらなる上積みをめざす。賃金プラットフォームの観点から、労働組合として統一的対処、一律改善をもとめることが基本と認識している。非常に厳しい交渉が想定されるが、「底上げ・底支え」を図る観点から、交渉を強化していく決意である。

NTT労組

## 中間自治体選挙推せん候補

(組織外)  
たなか 田中  
てつさぶろう 哲三郎



長崎県諫早市議選  
3月26日投票予定

(組織内)  
おぐら 伸  
いち 一



鹿児島県西之表市長選  
3月19日投票予定

## 社会的に価値ある労働運動

鹿児島分会では、「社会的に価値ある労働運動」の一環として、毎年クリスマス前の時期にあわせ、児童養護施設へプレゼントを贈っています。



プレゼントを贈呈

贈呈するプレゼントは、組合員・社員の好意で寄せられたカーンパで購入しており、今年度は、12月22日、児童養護施設「桜島学園」「愛の聖母



園」「友愛学園」の3施設を訪問し、お菓子の詰め合わせやスポーツ用品、幼児用のオモチャ等をプレゼントしました。



子どもたちからの寄せ書き

ちからお礼の寄せ書きを頂きますが、お礼の言葉を読むと、子どもたちの喜びが伝わってきます。

(福原 由和)

今後も、「社会的に価値ある労働運動」の実践として、この取り組みを続けていきたいと思えます。

## 未来遺産

## 豊かな自然を子どもたちに



サンコウチョウ

ルリビタキ

ヤマセミ

数年前からデジカメに興味を持ち、休みとなれば野鳥や自然をモチーフに写真を撮り続けています。どこか遠くまで出かけていくのではなく、ごく身近なダムや公園で、さまざまな野鳥に出会うことができます。

次世代の子どもたちに、このような素晴らしい自然を残せたら良いなあと思います。

(北九州分会 中村 秀子)